

「レファレンスクエスチョンの処理」

澤谷晃子(大阪市立中央図書館)

はじめに

- ・自己紹介がわりに大阪市立図書館の紹介

●インターネット情報の活用について

- ・インターネット情報の種類と特性を知る
- ・信頼性の高い情報を見極める⇒ドメインをみて発信元を確認
- ・検索エンジンでの検索のコツを身につけよう
- ・無料で使える有用なデータベースを知っておく⇒国立国会図書館のサイトを使いこなそう

●具体的な処理手順

○所蔵調査

自館 OPAC⇒都道府県内横断検索⇒NDLサーチ

*CiNii Books や連携している近隣の大学などを検索する場合も
書誌情報の補完には Web 検索も有効

○事実調査

1. 身近な疑問に答える

- ・インターネット情報の提供

【課題2】 祖母が歌ってくれた古い子守唄のタイトルと出典を調べている。楽譜もあれば見たい。

1 番・慈愛の母の手枕に うとりうとりと愛らしや ねんねしなねんねしなねんねしな ねんねしなねん
ねしなねんねしな

【課題3】 電車に乗るとなぜ眠くなるかを調べた文献はないか

2. 検索エンジンの活用

主題の見当がつかないときにも Web 検索で情報収集

【課題4】 水道事業体に取り組んでいる、水道需要の喚起策を探している。

3. 論文の検索

【課題4】 大阪市の学校選択制について検証した論文等を探している。卒業論文などではなく、大学の教授など研究者が検証したものが良い。

4. 類似の事例の活用

- ・調べかたを調べる

【課題6】日本語の接続詞がいくつあるか載っているものが見たい。意味が載っている一覧表があればなおよい

5. 検索エンジンで見つけたものをもう一度調べなおす

【課題7】作曲家・アコーディオン奏者の上野山正男についてわかる資料が見たい。「けったいな人びと」の26ページに名前だけ載っていた。

6. 政府情報・統計調査

- ・国の統計は結構 Web で公開されている⇒管轄している省庁のサイトなども
 - e-Gov 電子政府の総合窓口 <https://www.e-gov.go.jp/>
 - ⇒政府に関する情報を検索できる。現行施行の法令検索も可能
 - 省庁に関する情報をとりあえず検索するなど便利
 - e-stat 政府統計の総合窓口 <http://www.e-stat.go.jp/>
 - ⇒キーワード検索ができ、CSV で数字が取得できるものがあるので便利
 - 総務省統計局 <http://www.stat.go.jp/>
 - ⇒主な統計がカテゴリ化されていてアクセスしやすい 学習ページも
- ・統計の名称がわからない場合は、まずポータルサイトや二次資料から

【課題1】環境省からの通知で、既に廃止された通知だが環廃産発第 050812003 号 平成 17 年 8 月 12 日「行政処分の指針について(通知)」を探している

【課題8】スマホの普及度が知りたい。年齢別で分かればなおよい。

●レファレンス事例の蓄積と共有

- ・レファレンス記録をとる
- ・自館での共有のしくみをつくる⇒ 大阪市立図書館での事例
- ・レファレンス協同データベースへの参加と活用